

採点結果 集計表									◎	○	●	▲
①	◎	○	○	○	○	○	●	●	1	5	2	0
②	○	○	●	●	●	●	●	○	0	3	5	0
③	○	○	○	○	○	◎	●	◎	2	5	1	0
④	○	◎	○	○	◎	●	●	●	2	3	3	0
⑤	◎	○	●	●	○	●	●	○	1	3	4	0

基本目標①		基本目標②		基本目標③	
評価できる点	今後の課題点	評価できる点	今後の課題点	評価できる点	今後の課題点
芦屋市内小学生の授業にも取り組んでいる	地域の人にも啓発	データの測定は大事	車の利用者への啓発	美しい街並みを育む姿勢を評価	美しい街並みを見るのではなく、市民が体感できること
冊子やホームページ作成	コロナ禍が落ち着いたどの時点でイベントを再開するかが問題	大気の大気常時監視を継続実施している点	コロナ禍収束につれて交通量が増えるのでNO2が増大するが、コロナ禍前後でのNO2をグラフ化すれば自動車によるNO2排出が市民に理解されよう。	市民マナーを配布教材に追加した点や北館への紙製コップの展示など	コロナ禍が落ち着いたどの時点でイベントを再開するかが問題
人が集まる催しの中止はやむを得ない事情であるため、取り組みの後退ではないのでは？	対面以外の方法を試行するのも良いように思います。	市民が住みやすい環境が維持できている	43号線の夜間の騒音(暴走族など)	マナー条例推進計画の実施における多様な取り組みが評価できる	老木対策と台風等による市街樹の倒木対策
公園も多くあり、自然環境には十分配慮されている	環境を守りつつ市民が自然にもっと親しめる施設ないし施策・イベントの充実	大気質、騒音、交通量、河川水質などの環境測定の調査は実施されている	まだまだ新規建築騒音への苦情相談多い印象	オープンガーデンなど市民が積極的に参加できるイベントがある	各町自治会清掃活動など広く広報すべき
自然の多い芦屋なので過去より自然学習が定着	SDGsとの連携強化	定量的な観測が行われてすばらしい	測定による改善結果がしめされていない	綺麗な街、の印象が確立出来ている	個人的な取り組みはなされているが全体的にはなされていない
小学生を対象とした芦屋川の生き物や自然に関する観察会の実施	自然とのふれあい		データがどのように活用されているのかより詳細があるともっと素晴らしい	オープンガーデンや自主的な清掃・美化活動は実施されている	清掃活動に参加している人は固定していることはないだろうか？
啓発は地道だが大事な活動	啓発の作品に至るまでの導線			地道な活動がきちんと奏功している	

基本目標④		基本目標⑤	
評価できる点	今後の課題点	評価できる点	今後の課題点
地球温暖化への積極的な取り組みについて	新築家屋に助成金を！	ポスター展の北館での実施など	自治会で資源ごみの回収を行い資金を得ている。自治体で資源ごみ回収をもっと広く宣伝したい。
太陽光発電システムの新たな設置	太陽光パネル設置によるCO2削減量を明示すること	一人当たりのごみ量の減少	リユースを進めている団体やベンチャー企業の誘致
温室効果ガス排出量の削減が実施されている点が評価できる	駐車場に電気自動車の充電器設置など省エネルギー機器の導入 省エネルギー化の市民への発信と市民が取り組める施策	マイバックの普及、リユースフェスタの開催	マイクロプラスチック問題など小中学生への啓発強化
省エネルギーに積極的に取り組んでいる	温暖化施策の見える化を。	啓発のほか、市民ないし事業主を誘導する施策もなされていて、よく設計されている。	ゴミの減量化の徹底、プラスチックゴミの分別回収
公共施設の屋上を利用した太陽光発電	石炭火力発電の廃止、風力・太陽光発電システムの導入		どうしてもイベントはコロナで中止になったが、これまでと同じようにはできないであろうから、来年度以降どうするかを考える
太陽光など物事が前に進んでいる	新しいことに取り組む姿勢		